



「夢や目標に向かって」～小さなことを積み重ねる～

校長 富田 清

新年あけましておめでとうございます。

保護者や地域の皆様におかれましては、ご家族おそろいで希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。日ごろより、本校の教育活動に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年も皆様と共に子供たちの健全育成に向け、教職員一同、心を一つにして頑張ってまいります。

3学期は最も短い学期ですが、学年の締めくくりとして大切な時期です。1年生は入学当初の1年生ではなく、限りなく2年生に近い1年生であり、6年生は限りなく中学生に近いのです。

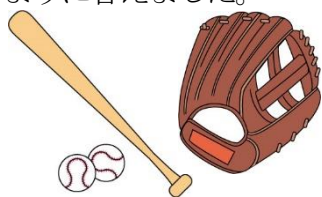
児童一人一人にこのような確かな成長に目を向けさせ、自覚をもたせ、吹上小学校の歴史の担い手として努力するよう指導してまいりたいと考えます。引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、今回の学校だよりは、人一倍努力して、多くの人に夢や希望を与えてくれた日本、そして、メジャーリーグのプロ野球で大活躍していたイチロー選手の生き方について紹介します。

イチロー選手は、小学生時代からプロ野球選手になることを夢にみながら、バッティングセンターに毎日通い、高校時代はご存じの通り投手として活躍しました。その後、野手に転向し、日本とアメリカで活躍していました。その記録は、世界が注目するほど素晴らしいものでした。イチロー選手は「努力の人」「常に感謝の気持ちをもつ人」として知られています。

ある元野球解説者の方が、こんな話をしていました。

イチロー選手は、プロ入団後の苦しい時期、試合が終わるといつも最後にバスに乗ります。最後になる理由は、試合に使用したバットを、ボールが当たった個所を確認しながら、ていねいに拭いているからなのです。ある日、小学生が「どうやったら野球がじょうずになりますか?」と聞きました。イチロー選手は次のように答えました。



「バットやグローブなどの道具を大切にすることだよ。」

イチロー選手は、道具を使えることに感謝し、バットは湿らないように天日干にし、グローブやシューズは毎日自分で手入れをするなど、道具を大切にする選手としても有名です。いつもきちんと使えるように準備しているのです。

「天才とは努力の異名なり」という言葉がありますが、イチロー選手は人の見えないところでも努力をしている選手なのです。そして、いつでも、考えることは、**「夢や目標を達成するには、一つしか方法がない。それは小さなことを積み重ねること」**だったのです。さらに、「小さなことを積み重ねるのが、とんでもないところへ行くただ一つの道だと思っています」と言っています。

夢や目標を達成するには、普段から体を鍛え、道具の使い方や知識、技能、経験などを積み重ねていくことが大切です。これは、野球に限らずすべてのことに当てはまります。

夢や希望の実現を目指し、小さなことを積み重ねていく一年にしたいものです。

各ご家庭におかれましても、子供たちが新たな目標に向かって着実に努力できますように、子供たちの日常生活に十分な心配りをお願いいたします。

児童の皆さん、「夢は叶えるもの」です。3学期の皆さんの活躍を期待しています。みんなが、今年一年を「光り輝く年」にしていきましょう。



1・2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
5	6 冬季休業日終	7 短縮 始業式・大そうじ 登校観察始 短縮時程4時間授業	8 安全指導 給食始まり タヤケランド	9 朝学習 身長・体重測定4・6学年 1学年出張おはなし会 委員会活動	10 全校算数 身長・体重測定5学年 登校観察終	11
12	13 成人の日	14 短縮 身長・体重測定3学年 SC	15 短縮 短縮時程4時間授業 (教員の研修会のため) 身長・体重測定2学年 タヤケランド	16 朝学習 身長・体重測定1 年・あおぞら学級 クラブ活動 避難訓練(予告なし) AET	17 全校算数	18
19	20 全校朝会 ステップアップス クール3・5学年	21 全校読書 校内書初め展(始) 5学年社会科見学 図書ボランティア SC	22 短縮 短縮時程4時間授業 (研究発表会のため) タヤケランド	23 朝学習 オリンピック・パ ラリンピック教育 (車いすバスケット)	24 全校算数 PTA広報委員会	25 小学 校作 品展
26 小学 校作 品展	27 全校朝会 AET ステップアップス クール3・4学年	28 PR集会 フェスティバル準備 SC	29 フェスティバル準備 吹小フェスティバル タヤケランド	30 体育集会 校内書初め展(終)	31 短縮 短縮時程4時間授業 (研究発表会のため)	1
2	3 全校朝会 マラソン週間(始) ステップアップス クール3・5学年	4 全校読書 水曜時程5時間授業 小中一貫教育合同 研修会のため SC PTA地区委員会	5 安全指導 タヤケランド PTA本部役員会	6 朝学習 委員会活動 学校運営連絡協議会	7 全校算数 6学年中学校訪問	8
9	10 全校朝会 新1年入学説明会 ステップアップス クール3・4学年	11 建国記念の日	12 全校読書 タヤケランド PTA運営委員会	13 朝学習 避難訓練(予告なし) AET	14 全校算数 マラソン週間(終) 6学年社会科見学	15
16	17 全校朝会 読書週間(始) ステップアップス クール3・5学年	18 短縮 図書ボランティア SC	19 縦割り活動 タヤケランド	20 朝学習 クラブ活動 3学年クラブ見学	21 全校算数 1・2年授業参観 ・教育活動報告会・保 護者会	22

SCはスクールカウンセラーの勤務日です。面談希望の方は養護教諭または副校長にご連絡ください。

1月の生活目標

「すすんで あいさつをしよう」

- 相手の顔を見てあいさつをします。
- 自分からあいさつができるとさらによいです。
- あいさつをされたら、必ず返しましょう。

学期はじめは、「あいさつ」を重点的に指導してまいります。仲のよい友達、近所や地域の方、先生へ「自分からすすんであいさつをすること」を目標にしています。1学期、2学期のときよりレベルアップできるように、取り組んでまいります。

旗振り当番や登下校の際に、子供たちへぜひお声かけください。

休み明けの生活を見直そう

クリスマスにプレゼントをもらったり、年始にお年玉をもらったりと、この時期の子供たちは気持ちが大きくなりがちといわれています。まずは、家庭にて「ルール」を決めておきましょう。例えば、

- ・ゲーム時間は1日30分まで
- ・友達と遊びに行くときはお金を持たない など

トラブルに巻き込まれないように「未然防止」の方法を身に付けられるようにしてください。

また、冬休みにできた「夜更かし」の生活リズムを学校のリズムへと変えていく中で心身の不調があるかもしれません。手は離しつつ、目をかけ、様子を見てください。

吹上地区 小中一貫教育

《小中合同あいさつ運動》

1月21日(火)～24日(火)
東門、西門、吹上中学校交差点の3か所において、児童会担当の児童、吹上中学校生徒会担当の生徒と一緒にを行います。
通りかかった際は、ぜひ、お声掛けください。

《6年生が中学校訪問を行います》

6年生が、吹上中学校を訪問します。(2月7日)
中学校がどんなところか、知ることが目的です。中学校生活の様子を知る生徒会による学校紹介。気になる部活動を知る部活動見学。
制服姿の中学生とあいさつ運動では吹上小の門の前で一緒に行っていますが、中学校に行くと、雰囲気が違うかもしれません。子供たちの感想が楽しみです。

《連携した指導》

「小学生も中学生も一緒に育てていこう」という気持ちで連携して指導してまいります。

家庭学習のススメ

《学年のまとめとしての自主学習》

2学期の終わりに児童アンケートでは、約9割の児童が「家で、勉強をしている」と回答しています。ほとんどの児童が、家庭における学習が習慣化していると考えられます。

学校では、どの学級でも宿題は毎日のように出しています。また、3年生以上の学年では、「自主学習」の実施を子供たちへ促しています。まずは、「自分の興味をもったことを調べてみる」「苦手な漢字をいっぱい練習する」「苦手な割り算の計算をもう一度やってみる」など、新たなことを始めるのではなく、これまでに学習したことを繰り返し行うことから始めてみましょう。

自分が中学校に入ったときは、「部活動が忙しい」を理由に、宿題をすることに精一杯だったという記憶です。保護者の皆さんはいかがでしょう。中学校で生活が変わっても、「家庭学習の習慣」が身に付いていることは、その後の「学び続ける」ことにつながります。中学校生活の3年間はあっという間に過ぎてしまいます。受験を控えた時期に気付いても遅いといわれております。

小学校の段階で、学び続ける基礎として、家庭学習の習慣化を段階的にしていきましょう。学習スペースの確保や学習道具の準備など、子供が自分でできるまではサポートしてあげましょう。机の上に、物がたくさんあると、気が散ってしまいます。机の上には、勉強に必要な道具(教科書、ノート、ワーク等)だけを、置くようにすることが大切です。そして、宿題+「〇〇」で何をするか、お子さんの様子を見ながら、ぜひ、大人がリードしてあげてください。

ゲームやテレビ、スマートフォンがもたらすもの

昨今、ゲームやテレビの悪影響について、さまざまな議論が交わされています。主に問題になっているのは、次のような事柄です。

■暴力的になるのではないかな?

- ・暴力を問題解決の手段としてとらえるかも…
- ・暴力を振るうことに慣れるかも…

■人との関わりをもたなくなるのではないかな?

- ・ゲームやスマートフォンばかりしていると、引きこもりがちになってしまうかも…
- ・生身の人間関係がわずらわしくなるかも…

■知的能力が育たないのではないかな?

- ・勉強の時間がなくなり、知的能力が育たないかも…

■体力がつかないのではないかな?

- ・外遊びが減るために、骨格や筋肉、運動能力が発達せず、肥満になるかも…
- ・けがや病気をしやすいからだになるかも…

すべてが実証されているわけではありませんが、教室でも集中力が続かない、外遊びをしない子供たちが見受けられます。親子でゲームやテレビ、スマートフォンとの付き合い方について、考える機会を設けてみるのはいかがでしょうか。ゲームは1日30分を目安にそして、読書や日記を書くなど、「考える」ことをすることが大切です。

吹小フェスティバル開催のお知らせ

今年も吹小フェスティバルを開催します。

2年生以上がクラスごとにお店やさんになります。前半・後半で店担当とお客さんが交代します。1年生は、ずっとお客さんです。

お店担当は、お客さんに楽しんでもらうために、どうしたらいいか考え工夫します。お客さんは、限られた時間をどう使うか考え、お店を回ります。子供たちが、どんな様子でお店担当しているのか、また、お友達や周りの人たちとどのように関わっているのかご覧いただける機会です。

保護者の皆様、地域の皆様、ぜひ、足をお運びください。

日時 令和2年1月29日(水) 9:00~11:05

場所 吹上小学校 校舎等

入口 校舎西側昇降口

受付 西昇降口に名簿を用意しますので、○を付けてください。

地域の皆様は、正面玄関からお入りください。名簿にお名前をご記入ください。

持ち物 室内ばき 名札 手提げ袋等

ホームページをご覧ください

吹上小学校ホームページをご覧になったことがありますか？

ホームページでは、毎月の学校だよりをはじめ、最新の情報というわけにはいきませんが、子供たちの様々な活動の様子を紹介しています。

ぜひ、ホームページをご覧ください。

【ホームページアドレス】

<http://www.ome-ky.ed.jp/es/fukiage-es/>

【スマートフォンサイト】

<http://www.ome-ky.ed.jp/school/fukiage-e/SP/>



《体罰のない学校をめざして》

12月の「体罰防止月間」において、児童一人一人へのアンケートを実施いたしました。体罰といえる事案はありませんでした。しかしながら、「大きな声を出す」「給食を多く配膳される」などといった声がありました。今後は、このようなことがないように、教職員一同、配慮してまいります。

子供たちがいやな思いはしていないだろうか、困ってはいないだろうか。そう考えながら、子供たちの様子を見てまいります。

教職員が、自分たちの指導を見直すために研修を行いました。そこで、一人一人を大切にすること、あたたかい学校作りをしていくこと、落ち着いて物事に対応すること、お互いによく相談し、複数の目で見えて対応をいくことなどを改めて確認しました。

ハンカチを持たせてください

寒く、乾燥する時期だからこそ、かぜ予防のためにうがいと手洗いを励行しています。毎日、ハンカチを持たせてください。

朝の様子で、いつもと違うなど感じたら、悪化防止のため、無理をさせないようにしましょう。そのようなときは必ず体温を測ってから登校させてください。インフルエンザの場合は、急に体温が高くなります。目安となることもありますので、ご協力ください。

また、いつでも使えるように、マスクをランドセルに入れておくこともおすすめします。

ありがとうございます ステップアップ支援員

青梅市では、市の事業の一環として補習学習等を行っています。担任から連絡をして放課後残って学習をしています。

内容は、算数の基礎学力の定着です。3~5年生を対象に、月曜日の放課後学習として行っています。宿題を一緒にすすめたり、今授業で行っている単元や少し前の単元に戻って復習をしたりして、定着できるよう課題を行っています。

ステップアップの先生方には、子供によって取り組むものが違うなど、様々な対応をいただいています。いつもありがとうございます。

来年度も実施を予定しております。支援員としてお手伝いいただける方を募集しております。

転出入情報はお早めに

転出入や学区内のお引越しが決まった場合など、早めに担任までご連絡をください。

転出入は、来年度の学級数にかかわる場合があります。ご協力ください。

担当の一部変更のお知らせ

3学期の給食配膳員さんの紹介

稲葉 典子 さん よろしく申し上げます。

これまで お世話になりました。

向田 仁美 さん

ありがとうございました。